



見えないところにある工夫

歩いて発見!
流山おおたかの森

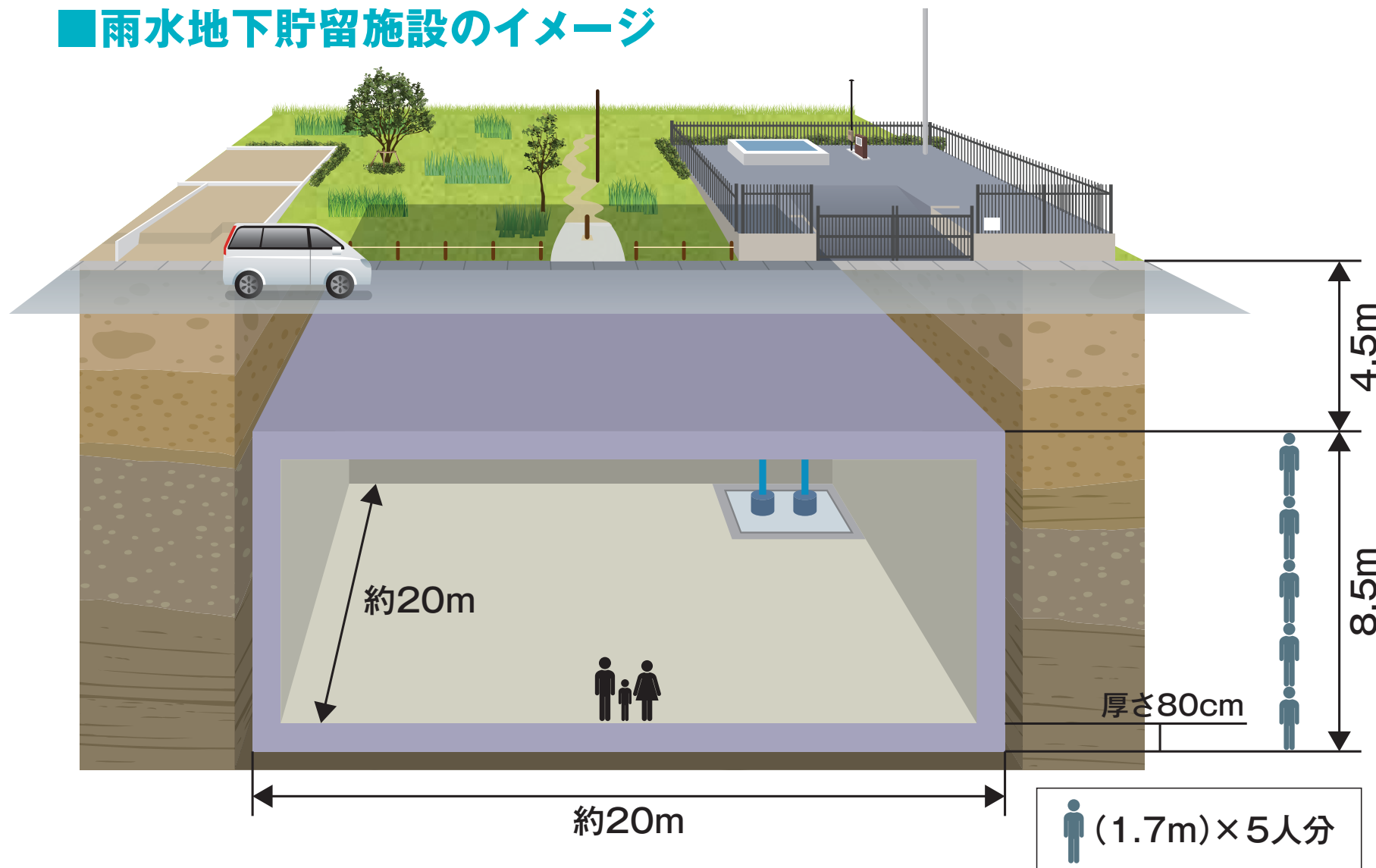


この場所の地下には、幅約20m、奥行約20m、高さ8.5mにもなる箱形の「雨水地下貯留施設」が埋められています。外側はコンクリートできていて、内側には大きな柱がいくつもあり頑丈な造りになっています。普段はただの広い空間ですが、大雨が降った時には雨水をここに一時的に溜めることで、家や道路が水で溢れるのを防いでいます。見えないところにもまちを守るための工夫がなされています。

詳しくはスマホでGO!

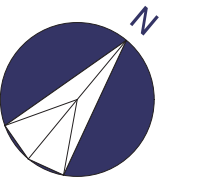


雨水地下貯留施設のイメージ



- 土地区画整理事業区域
- おすすめウォーキングルート
- 「まちの案内板」設置場所(6カ所)

0 50 100 200 500m



排水ポンプ



地下に隠された貯留槽



市の鳥「オオタカ」、市の花「ツツジ」及びTXの車両をデザインしたマンホールの蓋